

第九

ベートーヴェン

L.van Beethoven Op.125 "Choral"

なちゅら

IYAMA CULTURAL HALL

魅惑の第1ステージ

《G.ヴェルディ オペラ名曲集》

「運命の力」序曲

「リゴレット」より4重唱

“美しい恋の乙女よ”

「ナブッコ」より合唱

“行け我が想いよ、金色の翼に乗って”

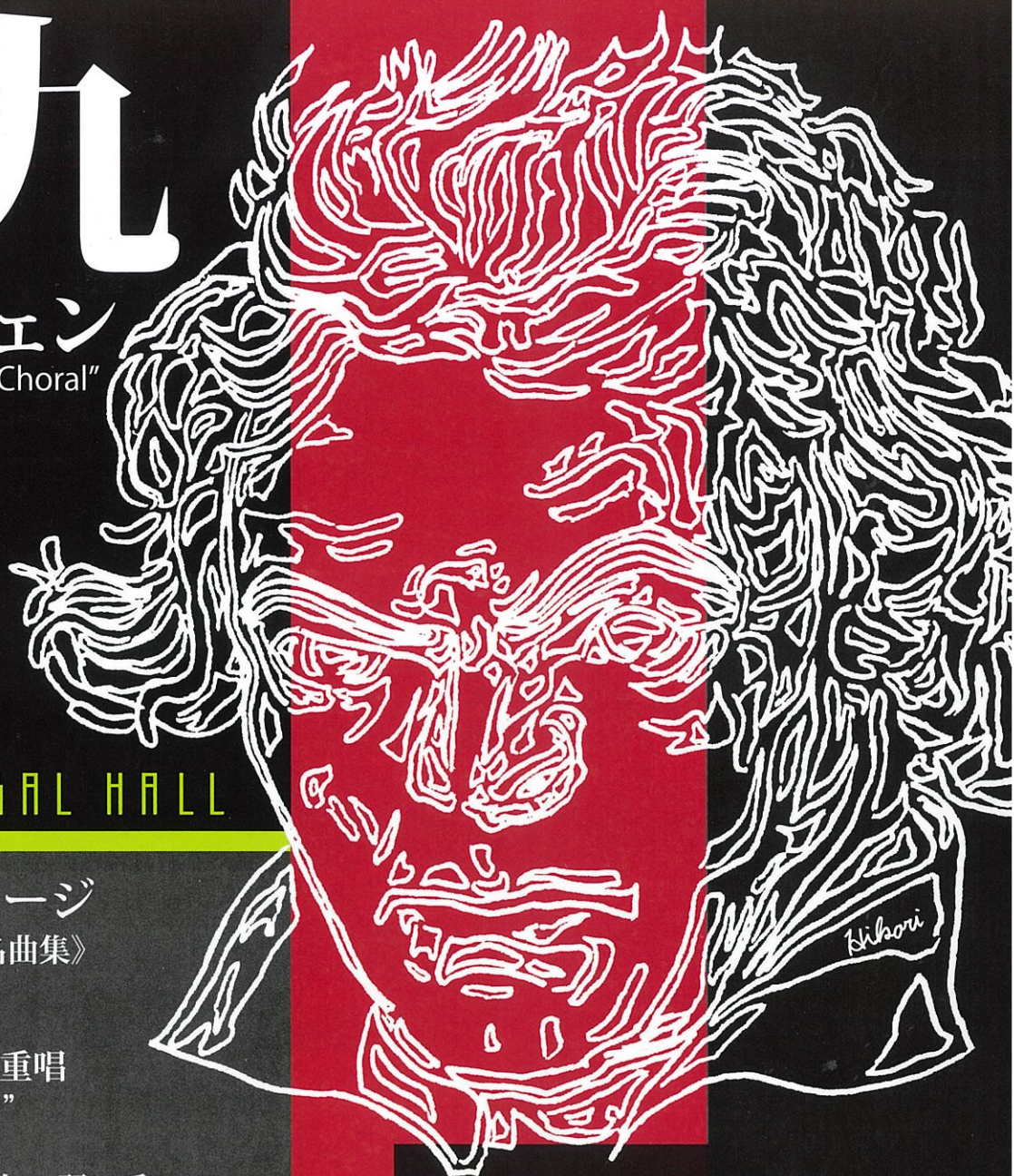
2017/11/26(日)

13:30 開場

14:00 開演

飯山市文化交流館なちゅら大ホール

◆入場料 一般 ¥3,000
(全自由席) 学生 ¥2,000



指揮 増田一揮

管弦楽 (一社)東京アカデミック管弦楽団

ソプラノ 徳武雪子

アルト 奥野恵子

テノール 上原正敏

バリトン 山崎岩男

合唱 市民第九合唱団

合唱指導 山崎 浩

北陸新幹線飯山駅徒歩5分。駐車場が限られておりますので、できるだけ公共交通機関でご来場ください。飯山駅立体駐車場(有料)もご利用いただけます。

◆主催/市民第九コンサート実行委員会

◆共催/飯山市 飯山市教育委員会

◆後援/信濃毎日新聞社 北信濃新聞社 北信ローカル/リふれ (株)テレビ飯山 飯山市芸術文化協会

◆プレイガイド/飯山市文化交流館なちゅら 0269-67-0311

この事業は「長野県地域発元気づくり支援金」を活用しています。



ましたいつき 指揮／増田一揮

東京音楽大学卒業後、東京藝術大学指揮科に学ぶ。文化放送派遣指揮者、日本合唱指揮者協会会員として活動。その後、ブラハの春音楽祭期間中、カルロヴィ・ヴァリ交響楽団を指揮。これを皮切りに、国立ポーランド放送交響楽団、ブドヴァイス フィルハーモニー管弦楽団(チェコ)、国立ソフィア フィルハーモニー管弦楽団(ブルガリア)、ブカレスト交響楽団(ルーマニア)、サンクトペテルブルクアカデミックカペレ(ロシア)、パドヴァ・シルバ交響楽団(イタリア)、ライプツィヒカンマーフィルハーモニー(ドイツ)、ジュールフィルハーモニー(ハンガリー)等ヨーロッパ各地のオーケストラを指揮、この間の評価・功績に対し、ウィーン市、ウィナーノイシュタット市、イタリア・ヴェネト州文化庁、及びパドヴァ国際音楽フェスティバル協会より表彰を受く。現在、各地のアンサンブル、合唱団等と共演する傍ら、音楽評論や解説の分野においても活動を行っている。東京アカデミック管弦楽団音楽監督

オーケストラ／一般社団法人 東京アカデミック管弦楽団

東京アカデミック管弦楽団は、公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団オーボエ奏者 七澤英貴の発起により、現行の日本音楽業界に新風を吹き込み、世界に通用する更なる良質の音楽の普及を目指し 2012 年に発足、2014 年 4 月より一般社団法人に認可された。以来、管弦楽の演奏により、日本の音楽芸術の向上を図り、文化芸術の振興発展に寄与することを目的に地域文化事業、学校教育に於ける人との和、協調性など音楽を通して真の人間性を養うための事業をおこなっている。コンサートマスターには、元NHK交響楽団第一コンサートマスター 山口裕之を迎え、オーケストラメンバーは、欧米で活躍後、日本に於いて公益財団法人オーケストラのトップメンバー、それに関わるプレイヤーで構成されており、オペラ、ミュージカル、バレエ、合唱団との共演など、その活動は多岐にわたっている

合唱／市民第九合唱団

飯山市文化交流館「なちゅら」で第九をうたおう！という呼びかけに応え、飯山市を中心とした緑豊かな「信越自然郷」から幅広く参加し、昨年 5 月に結成された総勢 150 名の混声合唱団。合唱経験も年齢層も多様だが、歌うことを楽しみ音楽を愛する気持ちだけは一流を自負している。今年 8 月には小林研一郎氏の指揮のもと、モーツァルトレクイエム「ラクリモーサ」を演奏、好評を博す。

昨年の市民第九コンサートから



徳武雪子(ソプラノ)

国立音楽大学大学院音楽研究科オペラ専攻首席修了。財団法人日本オペラ振興会育成部 9 期首席修了。第 31 回伊声楽コンクール第 1 位入賞。サンフランシスコオペラオーデションファイナリスト。オペラ「フィガロの結婚」(花娘)、「コンファントウツテ」(フィオルディリージ)、「カルメル会修道女の対話」(新修道院長)、「魔笛」(夜の女王、パミーナ、侍女1)、「リゴレット」(ジルダ)、「椿姫」(ヴィオレッタ)、「オテロ」(エミリア)等出演。ベルゴレージ「スタバートマートル」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」ベートーベン「第 9 交響曲」等のソプラノソロを務める。また、韓国ソウルでの日韓青年交流会、第 14 回国立音楽大学同協会「ソプラノデュオコンサート」、2005、2006 年ソロリサイタルは完売となる。各地ホールでの記念演奏会なども出演。2013 年自身初の脚本、演出、出演(ロザリンデ、刑務所長)で「こうもり」また 2016 年「椿姫」(ヴィオレッタ)を公演。好評を博す。2014 年藤原歌劇団退団。砂川稔氏、L. ロンディ女史、M. ミネット女史、J. シュヴァッヒャー氏、J. ロイブル氏、宮副芳通氏に師事。現在、東京オペラプロデュース会員、長野県小諸高等学校音楽科講師



奥野恵子(メゾ・ソプラノ)

尚美学園大学卒業。二期会オペラ研修所第 52 期マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。平成 22 年度友愛ドイツコンクール入選。多摩フレッシュ音楽コンサート 2011 において優秀賞を受賞。これまでに、ヴィヴァルディ「グローリア」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、ブルックナー「テ デウム」、エルガー「戴冠式オード」、松浦真沙「レクイエム」などのアルトソロを務める。また、ヘンデル「ジュリアス・シーザー」コルネリア、モーツァルト「フィガロの結婚」マルチエリーナ、「魔笛」侍女3、ワーグナー「神々の黄昏」第一のノルン、ブッチーニ「ジャンニ・スキッキ」ツイータで出演。二期会ニューウェーブオペラ ラヴェル「子供と魔法」中国茶碗、とんぼ役で出演。2014 年イタリア(ピント)で行われたトラエッタフェスティバルにて、トラエッタ「ミゼレーレ」アルトソロで出演。CD「歌の風便り〜パイプオルガンの響き乗せて〜」をリリース。ヘンデル・フェスティバル・ジャパン(HFJ)室内合唱団、Jスコラーズ各メンバー。株式会社カルチャー音楽講師(仙川店、府中店)。二期会会員。



上原正敏(テノール)

国立音楽大学大学院声楽科修了。声種はリリコレッジャーロ。デビュー時に甘い声と高音を苦としない長身のテノールとして注目される。1992 年よりイタリア留学。ミラノや近郊都市に於いてコンサート、オペラに出演し、パドヴァ「イリス・アダミ・コラッデッティ」国際コンクールを始めとする様々の国際コンクールに 1 位、入賞を重ねる。翌年、ポローニャ歌劇場オーディションに合格し、同劇場にて本格的なヨーロッパデビューをする。その後、ハンガリー・ブダペスト国際コンクールにて 1 位になったのをきっかけに、ポローニャ歌劇場、アリーナ・ディ・ヴェローナ、ハンガリー国立歌劇場、ドイツ・オルデンブルグ市立劇場、フィナーレ・エミリア劇場、サントリーホール、新国立劇場、二期会など国内外の劇場にて様々なオペラ、コンサートに出演。ニッカオペラ新人賞受賞、五島記念文化財団オペラ賞受賞。一昨年ピアノの大須賀恵里と CD「赤い靴 大人のための童謡曲集」をリリース。二期会会員



山崎岩男(バリトン)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了。イタリア、パルマアリゴ・ボイト音楽院留学。奏楽堂日本歌曲コンクール入選。「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥツテ」「ルチア」「愛の妙薬」「椿姫」「ボエム」「パリアッチ」「こうもり」「メリー・ウイドウ」「ボッカチオ」「チャルダッシュの女王」「修禅寺物語」「善光寺物語」などのオペラ、オペレッタに出演。10 回のリサイタルを開催。現在、尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科、舞台表現学科教授。明星大学教育学部講師。日本声楽発声学会員。日本演奏連盟同人。さいたまシティオペラ会長。アミーチデルカント、三ツ沢合唱団、コールエニス、新・音楽集団匠、明星大学混声合唱団を指揮。昨年 1 月、なちゅらオープニング記念コンサートを行う。

合唱指導／山崎浩(清泉女学院短期大学教授)

音楽指導スタッフ／小林あつ子・清水まゆみ・下取恵子・竹松恵里・沼田秀美・平井厚子・松澤朱美・松澤梨江
舞台・音響・照明／飯山市文化交流館なちゅら

練習ピアノ／松澤達弥

舞台監督／高木良二・伊達信寿

イラスト／山崎光

